



組合員さんからの

声をおっかけて

おっかけ隊 ニュース

メンバー全員が
子育て中のママなんです

今回は、周南地域の公集コープ委員会にお邪魔しました。報告書からは、たくさんのメンバーが毎月楽しく活動されている様子がうかがえます。



▲公集コープ委員会の皆さん



▲12月に作ったクリスマスメニュー。

11月の委員会では次回に向けて、それが事前に調べてきたクリスマスの健康料理レシピを基に、メニュー決めや役割分担をされていました。全員が子育て真っ最中のママたち。「コープ委員会に入ってみると楽しくて、自分も友達を誘っちゃいましたという方が多く、つながりの輪が広がっています。」

「子どもが同世代なので、学校の情報を得たり、子育ての相談もできたりして助かっています」とメンバーの皆さん。お子さんが幼稚園や学校に行っている間の、良い息抜き時間にもなっているようです。

人数が多いからこそ助け合って

「人数が多いと1つの話題に対しても多くの意見が出るんですよ」と委員長の前田さん。

「委員長や会計、毎月の買い物や書記など、それぞれの役割を全員が順番に担当します。経験するからこそ役割の大切さや大変さが分かり、みんなで助け合えます。仕事をしているメンバーがほとんどですが、欠席しても、活動の内容や来月の予定などはLINEで共有できるようにしているんですよ」と、大人数の委員会ならではの工夫もされているそうです。

そんな公集コープ委員会さんが大切にしていることは、「委員会はみんなが来やすい時に来られるように」という雰囲気づくり。実際に、仕事を始めて一度辞められたメンバーが、「やっぱり委員会が楽しいから」と再度参加されました。

「声をおっかけて」では、組合員理事が「おっかけ隊」として、組合員さんの声やコープ委員会報告書をおっかけて、委員会の活動やくらしの知恵をご紹介します。

自分たちで考えて楽しい活動を

「コロナ禍で委員会が開催できない時期は「委員会が無いと寂しかった」と一同に頷く皆さん。

「昨年度は夏休みに親子でこんやくメーカーの錦町農産加工に見学に行ったり、小川珈琲のセミナーを受けたりと充実していました。今年度はコロナ禍で断念。今年度は『災害に備えよう』『免疫力アップの食事・生活』等をテーマに、自分たちで商品のことを調べたり、情報交換をしています。コロナ対策をとりながら、委員会でおしゃべりから学んだことを日々の生活にも活かしています。いつか落ち着いたら、またセミナーなど企画していきたいです」と、意欲的に取り組まれています。

「仕事」と「子育て」、「楽しむこと」と「学び」を両立しながら、コープ委員会を楽しまれている姿がとても印象的な委員会でした。



▲活動の様子

※新型コロナウイルス感染症対策を充分に講じた上で撮影しています。

キトリ線

「声をおっかけて」感想欄

※お名前等はp11側の欄にご記入お願いします。

あなたの声をお寄せください

このコーナーでは、組合員さんからの声をおっかけて、コープ委員会や組合員さんの活動の様子をお届けしてきました。

今回の紙面のご感想と合わせて、このコーナーへのご意見や感想をぜひお寄せください。

